

安心と実績のミッドレンジ3次元CAD

Solid Edge® software

Solid Edgeは、PLM系大手企業シーメンスPLMソフトウェアが開発・提供しているCAD / CAM / CAE / PDMの統合PLMシステム「Velocity Series」製品の中核となるミッドレンジクラスの3次元CADです。



Solid Edgeの特長

Solid Edgeは、成形部品や鋳物などを作成するような機械設計に適しています。操作性とコストパフォーマンスに優れているため、短期間で3次元環境を構築したい方やハイエンドCADほどの機能は必要なく、導入コストを抑えたいとお考えの方に最適です。

Solid Edgeを使うことで、シンクロナス・テクノロジーによる設計効率の改善、JTデータ形式を使つてのマルチCAD環境でのデータ流用、トップクラスの製図機能による文書化コストの削減が可能になります。

シンクロナステクノロジ搭載

シンクロナステクノロジにより、直感的で効率的な形状変更を実現します。シンクロナステクノロジを使うことで、CADデータの履歴を意識せずに形状をダイレクトに編集でき、設計変更のスピードを阻害するモデルの再計算が不要になります。

データ流用性の向上

シーメンスPLMソフトウェアが開発したViewerデータの業界標準フォーマット形式であるJTデータを使つて、マルチCAD環境でのデータ流用が可能になります。Solid Edgeは、JTはもちろん、標準でさまざまなCADデータ形式に対応しており、ほかのCADで作成した3Dデータでもシンクロナステクノロジで形状編集ができます。

ミッドレンジ随一の図面機能

多くの製造業の現場で実証されたSolid Edgeの図面作成機能は、JIS準拠の作図・寸法記入、2次元レイアウトなど、豊富な機能を備えています。2次元CADユーザーでもすぐに使いこなせる使い勝手のよいインターフェースで構成されています。

製品情報、カタログなどご覧になりたい方は、デジタルプロセス株式会社が提供するウェブサイトをご確認ください。

デジタルプロセス株式会社 WEBサイト



富士通株式会社

Uvance Sustainable Manufacturing

[NX、Solid Edge、Teamcenterに関するお問い合わせフォーム](#)

